

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



西門付近のユズリハ

☆☆☆ ありがとうございます ☆☆☆

17日(金)卒業式を行いました。多くの御来賓の方々や保護者の皆さんに見守られながら、7名の卒業生がこの学舎を巣立ちました。卒業生も在校生もとても立派な態度で式に臨み、素晴らしい卒業式となりました。卒業生の中学校生活、そしてその後の活躍を大いに期待します。

さて、24日(金)の修了式では、修了証書の授与の後、今年の4月の始業式で話した「進んで」という目標がどうであったか振り返ります。また、全校集会一年間の内容を振り返り、一番心に残ったことやがんばったことを伝え合う時間と場をつくり、話し合いたいと考えています。さらに、命の大切さについて話す予定です。「一人一人の命は『選ばれた命』」「みんなの命は『幸せ』と『希望』」「生きていることが100点満点」であることを伝えたいと思います。

25日からは春休みとなります。この時期はややもすると緊張感の薄れる時期でもあります。規則正しい生活にも心がけながら、新学期を迎える心と体と物の準備を子供自身の手でできるよう、保護者の皆様の御協力よろしくお願いします。

4月10日(月)の始業式には、それぞれ進級した元気な子供たちに会えることを、教職員一同楽しみにしています。保護者そして地域の皆様方には、いろいろとお世話になりました。



感動の卒業式 大きくはばたけ7人

17日(金)生花などによって華やかに飾り付けられた体育館において、卒業式が実施されました。卒業証書の授与では、「おめでとうございます」の言葉とともに烏山和紙でできた卒業証書を手渡しました。校長式辞では、7名一人一人の良さやがんばりを称え、御両親などの願いのこもった名前に、期待をこめてメッセージを送りました。また、目標に向かって努力することや感謝することの大切さについて話をしました。「別れの言葉」では、卒業生一人一人が保護者へ感謝の言葉を述べ、成長した姿に胸が熱くなりました。退場の時になると緊張もほぐれ、笑顔で来賓や保護者、在校生や教職員の温かい拍手で見送られました。



教室に戻ってからは、担任から『これから大切にしてほしいもの』などの話を中心に卒業生への励ましの言葉がありました。その後、校庭において在校生と先生方で作った花のアーチを、保護者と手をつないで、一緒にくぐりました。卒業生はいつまでも名残惜しそうに記念撮影をしていました。中学校での御活躍を期待しています。いつまでも応援しています。





おいしかったバイキング給食



3/3(金)はまもなく卒業してしまう6年生に感謝の気持ちを込めた会食として、バイキング給食を行いました。メニューは、主食(わかめご飯、カレーピラフ)、主菜(鶏の唐揚げ、ハンバーグ、トマトグラタン、エビフライ)、副菜(白菜と油揚げのみそ汁、野菜サラダ)、デザート(アセロラジュレ、チョコプリン、カスタードドック)、飲み物(コーヒー牛乳、お茶、リンゴジュース)です。子供たちは、これらの多様なメニューの中から、バランスよくしかも食べられる分だけ盛り付けをしました。みんな笑顔で会食し、食べ終わった子はおかわりもしていました。



2/28(火) 下校しながら、今年度最後のおたより活動を行いました。学校の様子や進級の抱負などを書いた手紙を持って、ペアを組んでいる高齢者の家を訪問しました。また、緊急時などにお世話になっている「子供を守る家」へもお礼の手紙を持って訪問しました。それぞれに感謝の気持ちを伝えることができました。

2/28(火) 下校しながら、今年度最後のおたより活動を行いました。学校の様子や進級の抱負などを書いた手紙を持って、ペアを組んでいる高齢者の家を訪問しました。また、緊急時などにお世話になっている「子供を守る家」へもお礼の手紙を持って訪問しました。それぞれに感謝の気持ちを伝えることができました。

3/3(金)体育館において、6年生を送る会を行いました。5年生が中心になって企画したゲームで楽しみました。そして、6年生一人一人の入学から最近までの写真を映した思い出のスライドショー。本当に大きく成長しました。最後にふれあい班で書いたメッセージカードを、1年生からプレゼント。6年生のうれしい反面、名残惜しい表情が印象的でした。5年生の活躍には、頼もしさを感じました。



3/10(金)交通指導員さんに感謝する会を行いました。毎日立哨指導してくださっている小林たい子さんにお礼の言葉を述べ記念品を贈りました。毎日子供たちの安全を見守ってくださり、誠にありがとうございます。



- | | | | | | |
|--|---|---|--|-----|---|
| ☆☆☆ | ◎健康優良児童
6年 五十川晴琉さん
// 須田 堯 さん | ☆☆☆ | ◎カンピくんカップ市内小学校交流
キンボール大会
3位 5年 小室 碧大さん
// 市岡 杏菜さん
// 高橋 洋介さん
// 杉山 煌 さん
// 鶴見 将吾さん
// 山崎 晟那さん
4年 田口 愛翔さん
// 石崎 央涉さん | ☆☆☆ | ◎版画の部
金賞 1年 上野 鉄太さん
銀賞 2年 松本 若菜さん
銅賞 // 関口 実来さん
奨励賞 1年 伊澤 悠真さん
// // 稲見 幸星さん
// // 舘野 美咲さん
// // 田仲 夏彩さん
// 2年 稲見 俊星さん
// // 後藤 泰晟さん
// // 杉山 填さん
// // 田口 瑠依さん
// // 鶴見 奏空さん
// 4年 鈴木香里奈さん
// // 野澤 空さん
// 6年 五十川晴琉さん |
| ◎運動優良児童
6年 高橋 隼人さん
// 田口 直輝さん | ◎書初中央展
金賞 1年 小室 美陽さん
// 4年 伊澤 凜さん | ◎下野教育美術展
絵画の部
銅賞 2年 松本 若菜さん
// // 稲見 俊星さん
奨励賞 1年 伊澤 舞桜さん
// // 印南 魁流さん
// // 上野 夏凜さん
// // 大森 昊太さん
// 2年 上野 拓夢さん
// // 田口 瑠依さん | ◎デザインの部
奨励賞 4年 鈴木香里奈さん
// // 田口 愛瑠さん | | |
| ◎小山地区書初展
特賞 1年 小室 美陽さん
// 4年 伊澤 凜さん
金賞 2年 関口 実来さん
3年 稲葉 優翔さん
// // 海老原気吹さん
// // 山崎 香凜さん
// 4年 泉田 絢音さん
// // 田上 愛瑠さん
// 6年 石崎 暖大さん
// // 田口 直輝さん | ◎下都賀地区理科研究展覧会
優良賞 4年 泉田 絢音さん | ◎朝食の簡単料理レシピ
優秀賞 1年 關 洸太郎さん
// 3年 小口 佑馬さん
// 5年 山崎 晟那さん | ◎私の推薦する本
優秀賞 1年 田仲 夏彩さん
// // 伊澤 舞桜さん
// 5年 海老原耶々さん | | |

温かく豊かな時間を ありがとう



3/8（水）読み読みの時間に、各クラスで読みがたりの「らこんて」の方々に御礼のお手紙を渡しました。今年は担当者がローテーションを組み、学年ごとに3人の方から本を読んでいただきました。お話の世界にどっぷり入り込める温かな15分間です。6人の方には、本を選んだり、読む練習をしたりと、御苦労もあることでしょう。1年間大変お世話になりました。



御礼のお手紙を渡し、感謝の気持ちを伝えました。そのお手紙を紹介します。

- 私は本を読んでもらうのが、好きです。お話を聞くと、楽しい気持ちになるからです。自分が登場人物になって、冒険した気持ちになります。（1年 U・K）
- 私は本を読むことが大好きです。いつも「らこんて」の読み語りを楽しみにしています。岡部さんの声はやさしくて、一つ一つ丁寧に読んでくれるからです。ありがとうございます。（2年 T・R）
- いつもおもしろい本を読んでいただき、ありがとうございます。「おまえはうまそうだな」を聞いて、悲しいところやおもしろいところがありました。森田さんは「うまそうだな。」の声を場面ごとに違う声にして、とてもわかりやすかったです。今度図書館で探してみたいです。また、来年も楽しい本を読んでください。（3年 T・M）
- 私たちのために楽しい本を読んでくださり、ありがとうございます。私は「金の魚」が好きです。おじいさんが怒られても何も言い返せなかったところが、おもしろかったです。内田さんが読んでくださる本は、絵がきれいなので、見ていて楽しい気持ちになります。来年も楽しい本を読みに来てください。（4年 U・A）
- いつも本を丁寧に読んでくださり、ありがとうございます。今までで心に残ったのは、「綱渡りの男」です。いろいろな所にロープを張って、その上を歩くので、すごいと思いました。本当にあった話と聞いて、びっくりしました。私は本を読むのが好きです。特に、物語が好きです。今読んでいる本は、「光とともに」です。自閉症の子のお話です。これからも、お身体に気をつけてがんばってください。1年間ありがとうございます。（5年 I・A）
- いつも本を読んでくださり、ありがとうございます。私は「おにの面」がおもしろかったです。関西弁や最後のことわざ「来年の話をする、おにが笑う」がおもしろく、勉強になったからです。久野さんは話し方がうまく、男性・女性・子供・おじいさん・おばあさんの声を変えて、はっきりと読んでくださいます。聞きやすかったです。これからもお身体に気をつけて、お過ごしください。（6年 O・H）



ベストを尽くした長縄跳び大会



3/1（水）長縄跳び大会を行いました。インフルエンザによる学年閉鎖で、1週間遅れました。今まで太陽の時間などを使って、ふれあい班ごとに練習したり、体育の時間には学年ごとに練習を積み重ね、本番に臨みました。ルールは途中で引っかけても良しとし、3分間を2回跳んで合計した回数で競い合いました。うまくタイミングが合わせられない下級生に対しては後ろから押してあげたり、縄をゆっくり回すなどの工夫を



しながら跳びました。今年の最高は370回跳んだ6班でした。2位は1班の225回。どの班も、真剣に互いに協力し合う姿に胸が熱くなりました。その後、班ごとに「協力チャンピオン」を決め、理由を添えて紹介しました。1班：4年泉田さん、2班：6年田口さん、3班：4年上野さん、4班：5年横島さん、5班：6年石崎さん、6班：4年石崎さんが選ばれました。大きな拍手を送り、がんばりを認め合う場となりました。



次に、「前跳び・あや跳び」ふれあい班別対抗を行いました。1位は6班、2位は4班でした。最後に、学年別長縄跳びです。どの学年も最後まで力を出し切りました。最高は276回跳んだ4年生、2位は6年生の255回でした。体力作りばかりでなく、お互いに励まし協力することの大切さを学んだ活動となりました。

☆☆ 特別支援教育って？No5

特別支援学級が4月から開設 ☆☆

4月から、吉田東小に「特別支援学級」が開設されることになりました。現在の図工室を特別支援学級の教室とし、図工室は今までの図工準備室にする予定で、教室環境を整えています。担任として、特別支援教育専門の担当者が1人配属になる予定です。特別支援教育は、子供の可能性を最大限に伸ばすことを目指しています。今まで、通常の学級での一斉指導で学習や行動において困難を抱えていた子供たちは、少人数で一人一人に応じた内容や方法での指導を受ける可能性が広がることを期待しています。

文部科学省の2015年度の調査では、小中学校に設置されている少人数の「特別支援学級」に在籍する子供は急増し、20万人を越えているそうです。本校でも、子供たち一人一人が本来持っている力を最大限に発揮して自信が育てられるように、全教職員で温かくきめ細かな指導を行っていきます。

3/2、3/7、長嶺純子先生に卒業式で歌う合唱の指導をしていただきました。「姿勢」や「響き・明るい声」の出し方など、歌唱の基本や発音、息継ぎのポイントを教えていただきました。卒業式当日、緊張の中でも心をこめて伸び伸びと歌うことができました。



3/10(金)6年生が学校のために奉仕作業を行いました。今年は、遊具などのペンキ塗りに挑戦。さすが6年生、とても丁寧に手際よく腕を動かします。毎日遊んでいるシーソーや丸太が見ちがえるようにぴかぴかになりました。頼りになる6年生、ありがとうございます。卒業しても、吉東小に遊びに来てくださいね。



☆おたより活動 御礼の手紙ありがとうございます☆

2月に2回目の「おたより活動」を実施しました。学校に心温まるお手紙が届きました。御本人様の了解を得ましたので、御紹介します。このように長く交流が続いていることに感謝いたします。この伝統ある活動が、子供たちに思いやりや長幼の序を育て、落ち着いた学校生活を送ることにつながっているのでしょう。

年度末の御多用の折、鋭意業務に勤しまれていらっしゃることに拝察いたします。この度はおたより活動の件につきまして、I・Mさんを同伴して地区担当の先生が拙宅を訪問され、恐縮いたしております。

東小に継承されております「おたより活動」ですが、受け手として、義母と私とで二代続いております。義母は相手の生徒さんの成長過程で、卒業、進学、成人、結婚と節目節目に挨拶に来てもらい、喜んでおりました。私はどこまでMさんの成長にふれることができるか心許ないのですが、2回のおたよりをいただき、確かな成長を感じさせていただきました。こうしたことは私の日常に心弾む出来事をもたらしてください。児童を支える御両親や先生方の御努力に敬意を表します。御自愛の上、お過ごしください。

(K・S)



☆AEDを玄関中央に設置☆

今まで職員室に置いてあったAEDを職員玄関に入って中央、北側壁面に設置してもらいました。緊急時、地域の方にも使っていただけます。御来校の際は、御確認ください。



お知らせ：

「吉田東小 学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各学年の活動も随時配信しております。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。QRコードからもアクセスできます。

